

第2回栃木県災害対策本部会議 次第

日時：令和元（2019）年10月13日（日）16時00分～

場所：本館8階 危機管理本部室

1 開会

2 議 題

（1）現在の被害状況について

（2）本部長からの指示事項

3 閉 会

災害対策本部員名簿

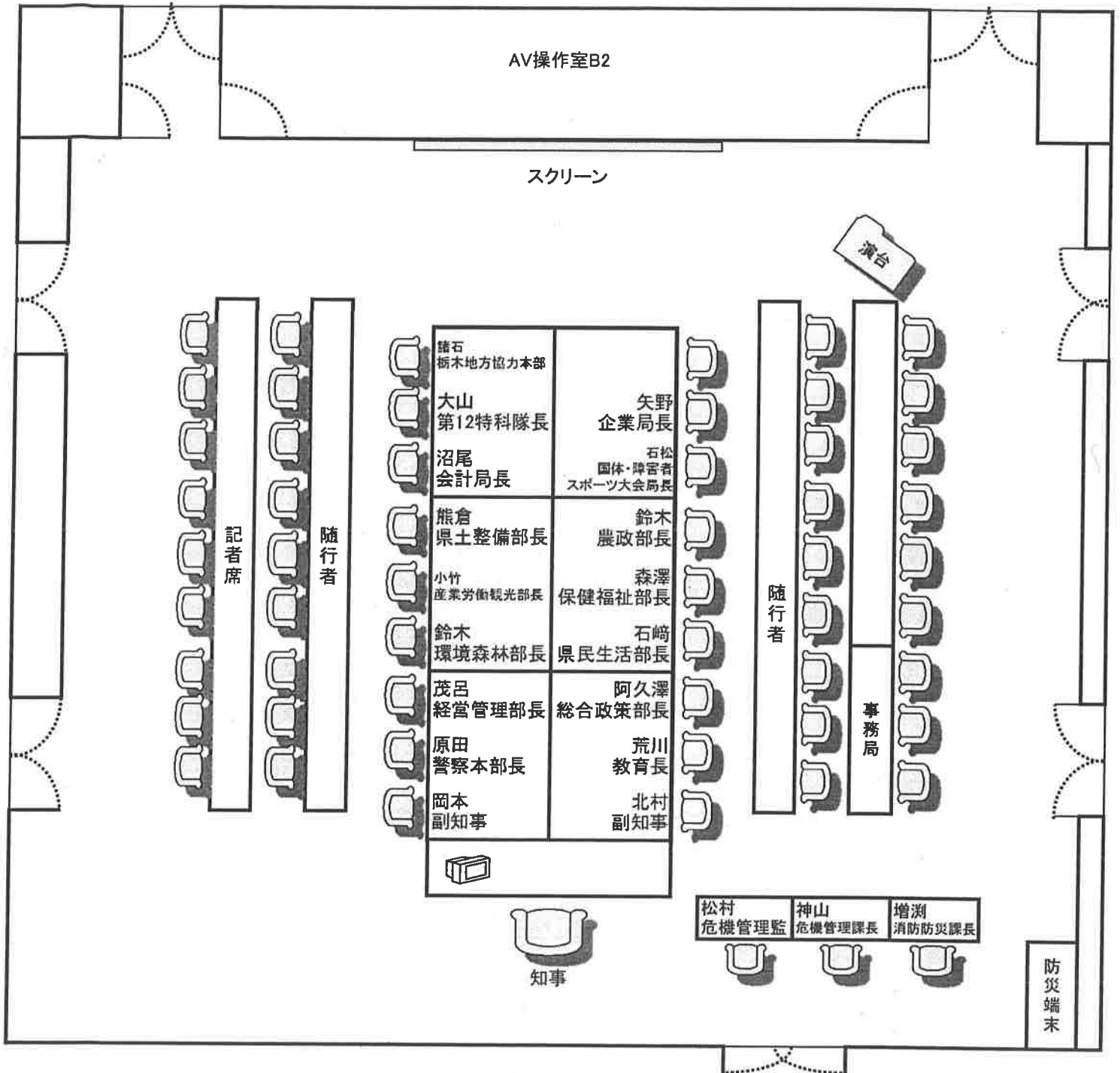
| | | |
|-------|----------------|--------|
| 本部長 | 栃木県知事 | 福田 富一 |
| 副本部長 | 副知事 | 北村 一郎 |
| | 副知事 | 岡本 誠司 |
| 本部員 | 総合政策部長 | 阿久澤 真理 |
| | 経営管理部長 | 茂呂 和巳 |
| | 県民生活部長 | 石崎 金市 |
| | 環境森林部長 | 鈴木 峰雄 |
| | 保健福祉部長 | 森澤 隆 |
| | 産業労働観光部長 | 小竹 欣男 |
| | 農政部長 | 鈴木 正人 |
| | 県土整備部長 | 熊倉 一臣 |
| | 国体・障害者スポーツ大会局長 | 石松 英昭 |
| | 会計局長 | 沼尾 正史 |
| | 企業局長 | 矢野 哲也 |
| | 教育長 | 荒川 政利 |
| 警察本部長 | 原田 義久 | |

【事務局】

| | | |
|-------|--------|-------|
| 事務局長 | 危機管理監 | 松村 誠 |
| 事務局次長 | 危機管理課長 | 神山 正幸 |
| | 消防防災課長 | 増淵 一彦 |

令和元(2019)年第2回栃木県災害対策本部会議 座席表

県庁8階 危機管理本部室



令和元(2019)年10月12日台風19号による被害について(第7報)

令和元(2019)年10月13日14時00分現在

県民生活部危機管理課

1 気象の状況

10月12日(土)

- 6時19分 宇都宮市、さくら市、上三川町、高根沢町、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、下野市、壬生町、野木町、大田原市、矢板市、那須塩原市、日光市に大雨警報(浸水害)を発表
- 11時26分 足利市、佐野市、鹿沼市、那須塩原市、那須町、日光市に大雨警報(土砂災害)を発表
- 13時44分 真岡市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、那珂川町、塩谷町、那須町に大雨警報(浸水害)を発表
栃木市、大田原市、矢板市、那須塩原市、塩谷町に大雨警報(土砂災害)を発表
宇都宮市、上三川町、益子町、茂木町、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、下野市、壬生町、那須塩原市、塩谷町、那須町、日光市に洪水警報を発表
全県域に暴風警報を発表
- 14時45分 日光市に土砂災害警戒情報(第1号)を発表
- 15時25分 鹿沼市に土砂災害警戒情報(第2号)を発表
- 15時41分 真岡市、那須烏山市、那珂川町、野木町、大田原市、矢板市に洪水警報を発表
- 15時50分 那須塩原市に土砂災害警戒情報(第3号)を発表
- 16時40分 足利市、佐野市に土砂災害警戒情報(第4号)を発表
- 17時20分 栃木市、那須町に土砂災害警戒情報(第5号)を発表
- 17時57分 さくら市、高根沢町に洪水警報を発表
- 18時45分 宇都宮市、大田原市、矢板市、さくら市、塩谷町に土砂災害警戒情報(第6号)を発表
- 19時05分 高根沢町、那珂川町に土砂災害警戒情報(第7号)を発表
- 19時26分 市貝町、芳賀町に洪水警報を発表
- 19時45分 那須烏山市、芳賀町に土砂災害警戒情報(第8号)を発表
- 19時50分 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町に大雨特別警報(土砂災害、浸水害)を発表
- 20時45分 茂木町に土砂災害警戒情報(第9号)を発表

2 1 時 1 0 分 真岡市、益子町に土砂災害警戒情報（第 10 号）を発表

2 2 時 1 0 分 市貝町に土砂災害警戒情報（第 11 号）を発表

1 0 月 1 3 日（日）

0 1 時 1 4 分 栃木県北部に竜巻注意情報を発表

0 2 時 2 0 分 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町の大雨特別警報（土砂災害、浸水害）を解除

下野市、上三川町、壬生町の大雨警報（浸水害）を解除

宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、真岡市、さくら市、那須烏山市、下野市、上三川町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、高根沢町、那珂川町の暴風警報を解除

0 2 時 4 0 分 真岡市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、那珂川町の土砂災害警戒情報を解除

0 3 時 2 5 分 大田原市、那須塩原市の土砂災害警戒情報を解除

0 4 時 2 5 分 栃木市、鹿沼市、矢板市、塩谷町、高根沢町、那須町の土砂災害警戒情報を解除

0 4 時 5 8 分 栃木市、鹿沼市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、那須烏山市、下野市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、壬生町、野木町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町 0 6 時 1 5 分 足利市、佐野市の土砂災害警戒情報を解除

0 5 時 0 0 分 宇都宮市、さくら市の土砂災害警戒情報を解除

0 5 時 5 5 分 日光市の土砂災害警戒情報を解除

0 5 時 5 9 分 宇都宮市、日光市、さくら市の大雨警報（土砂災害）を解除

0 6 時 1 5 分 足利市、佐野市の土砂災害警戒情報を解除

0 6 時 1 8 分 足利市、佐野市の大雨警報（土砂災害）を解除

2 人的・住家被害等

(1) 人的被害

死者：4 名（足利市、栃木市、鹿沼市）

重症：1 名（鹿沼市）

中等症：1 名（佐野市）1 名（鹿沼市）

軽傷：1 名（宇都宮市）1 名（栃木市）10 名（矢板市）1 名（鹿沼市）

けがの程度不明：1 名（大田原市 1 名）

(2) 住家被害：

床上、床下浸水等多数（確認中）

※内訳が判明している市町は以下のとおり。

宇都宮市：床上浸水 16 棟、床下浸水 5 棟
足利市：床上浸水 29 棟、床下浸水 28 棟
日光市：床上浸水 5 棟、床下浸水 6 棟
小山市：床上浸水被害有り（調査中）
大田原市：床下浸水 17 棟、床上浸水 3 棟
矢板市：床上浸水 2 棟
那須塩原市：床下浸水 7 棟
さくら市：床下浸水 7 棟
那須烏山市：床上浸水 15 棟、床下浸水 3 棟
下野市：床下浸水 4 棟、床上浸水 6 棟
上三川町：床上浸水 10 棟、床下浸水 98 棟
益子町：床下浸水 1 棟
茂木町：床上浸水 9 棟
市貝町：床上浸水 1 棟、床下浸水 1 棟、納屋一部損壊 1 棟
壬生町：床上浸水 3 棟、床下浸水 12 棟
塩谷町：床上浸水 1 棟、床下浸水 7 棟
那須町：床上浸水 13 棟、床下浸水 7 棟
那珂川町：床上浸水 1 棟、床下浸水 1 棟

- (2) その他：栃木市：菌部浄水場が浸水→自衛隊給水車 2 台要請
那須烏山市：配水施設水没（断水）→自衛隊給水車 1 台要請
茂木町：上水場取水場冠水、機械故障 3 取水場
鹿沼市 アンダーパスで車両が水没（要救助者なし）

3 避難勧告等

- (1) 避難情報：県内 24 市町で避難勧告（レベル 4）以上を発令
茂木町で避難準備（レベル 3）を発令

(2) 避難者数

計：93 箇所 1,976 名

宇都宮市 2 箇所 5 名（12：00 時点）
足利市 2 箇所 33 名（14：00 時点）
栃木市 22 箇所 1166 名（2：00 時点）
佐野市 55 箇所 604 名（11：00 時点）
鹿沼市 4 箇所 36 名（14：00 時点）
日光市 閉鎖
小山市 2 箇所 55 名（14：00 時点）
大田原市 1 箇所 3 名（11：00 時点）
真岡市 閉鎖

矢板市 閉鎖
那須塩原市 閉鎖
さくら市 閉鎖
那須烏山市 2か所 9名 (14:00 時点)
下野市 2か所 60名 (9:00 時点)
上三川町 閉鎖
益子町 閉鎖
茂木町 1か所 5名 (11:00 時点)
市貝町 閉鎖
芳賀町 閉鎖
壬生町 閉鎖
野木町 閉鎖
塩谷町 閉鎖
高根沢町 閉鎖
那須町 閉鎖
那珂川町 閉鎖

4 河川の状況 ※ () 内は発表時間

(1) 氾濫発生情報

荒川 (10/13 0:20)、蛇尾川 (10/13 4:25)、田川 (10/12 22:30)、永野川 (10/13 2:00)、秋山川 (10/12 21:45)

(2) 氾濫危険情報

那珂川上流部 (10/12 22:20)、思川 (10/12 23:00)、姿川 (10/12 19:30)、黒川 (10/12 23:35)、鬼怒川 (10/13 5:30)

(3) 氾濫警戒情報

小貝川上流部 (10/12 20:25)、小貝川下流部 (10/13 5:40)、五行川 (10/13 0:00) 利根川 (10/13 10:50)

(4) 氾濫注意情報

箒川 (10/12 20:55)

5 土砂崩れ等

大田原市 1箇所 (詳細不明)

6 道路 (通行止め等) の状況

- (1) 高速道路：東北自動車道 (白河 I C 付近～川口 J C T) 上下線通行止め→解除
北関東自動車道 (岩舟 J C T～高崎 J C T) 東西線通行止め→解除
(栃木都賀 J C T～水戸南 I C) 東西線通行止め→解除

日光宇都宮道路全線通行止め一解除

- (2) 国道 : 11箇所
- (3) 県道 : 79箇所
- (4) 市町道 : 147箇所

7 鉄道の状況

- (1) JR : 東北新幹線 始発から見合わせ 安全確認後順次再開
在来線 宇都宮線 始発から見合わせ
両毛線 桐生～小山駅間見合わせ
その他の路線は終日見合わせ
- (2) 真岡鐵道 : 始発から見合わせ
- (3) 東武鐵道 : 始発から見合わせ

8 ライフラインの状況

- (1) 停電 : 県内約 500軒
- (2) その他 : なし

9 県、市町の体制

- (1) 県 : 11日 15:00 災害警戒本部を設置
12日 19:50 災害対策本部を設置
県内15市町に30名緊急対策要員を派遣
13日 8:30 第1回災害対策本部を開催
- (2) 市町 (災害対策本部設置市町) : 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市→解散、真岡市、大田原市、矢板市→解散、さくら市→解散、那須烏山市、下野市→解散、上三川町、益子町、市貝町、芳賀町→解散、壬生町、野木町→解散、塩谷町、高根沢町→解散、那須町、那珂川町
(災害警戒本部設置市町) : 那須塩原市、茂木町
- (3) 自衛隊の災害派遣要請
県から自衛隊へ災害派遣要請 (21:10)
※4市町に派遣 (佐野、足利、栃木、鹿沼)

10 災害救助法の適用状況

- 23:00 特別警報が発表された14市町に災害救助法の適用を決定

11 その他

- ・日の出から県警ヘリ 1 機、自衛隊ヘリ 2 機で県内上空を偵察飛行。
- ・6 : 0 3 から県消防防災ヘリで救助活動。

警察の活動状況について

令和元年10月13日

午後2時00現在

警 察 本 部

1 内 容

災害警備本部において、引き続き、被害情報の収集、救出救助等災害警備活動を実施している。

2 現在の対応状況

(1) 災害警備本部の設置

10月12日（土）午後7時50分、本部長以下65名（継続）

(2) 救出救助活動（県機動隊、管区機動隊）

佐野市天神町地内、船津川地内の冠水箇所において、要救助者24人の救出救助を実施。

栃木市片柳4丁目地内、富田町地内の冠水箇所において、要救助者12人の救出救助を実施。

(3) 被害情報収集活動

警察署から被害情報を災害警備本部において集約すると共に、災害現場の映像を受信。

(4) 航空機の活用

警察航空機「なんたい」が上空からの情報収集を実施。

(5) 交通対策活動

通行止め箇所等において、警察署員が交通規制を実施中。

3 今後の対応方針

(1) 関係機関と連携した救出救助、被害状況の情報収集。

(2) 緊急交通路の確保及び交通事故防止活動。

(3) 被災者の避難誘導及び避難地区の警戒活動。

第12特科隊活動状況(全般)

現在 1400名 13日 第12特科隊

【実績】
87名(前回報告から+43名)

佐野市

赤坂町

- ① 活動内容
赤坂町及び船津川町にて人命救助再開
- ② 活動時間
0725~
- ③ 活動部隊の規模
1中隊長・千葉1尉以下24名
小型×1、中型×1、大型×1
- ④ 実績
56名救出

那須烏山市

那須須賀地区広域行政センター
那須烏山公民館
工場の裏

- ① 活動内容
那須烏山市における給水支援
- ② 活動時間
1400~予定
- ③ 活動部隊の規模
本管中隊長・伊藤3尉以下8名
小型×1、大型×2、水ト×2

栃木県庁：L0宮崎2佐以下2名

足利市

川町
老人ホーム
足利遊民救護センター

- ① 活動内容
孤立住民の人命救助
詳細：老人ホーム32名
- ② 活動時間
0620~
- ③ 活動部隊の規模
本管中隊長・森本2尉以下5名
307施設隊10名
(小型×1、中型×1、大型×2、
渡河ボート×2)
- ④ 実績
31名救出

足利市：L0徳田3尉以下4名

栃木市

大平下病院

- ① 活動内容
大平下病院への物資等輸送
- ② 活動時間
0958~1145
- ③ 活動部隊の規模
本管中隊長・寺尾3佐以下6名
307施設隊11名
(小型×1、中型×2、大型×1渡河ボ-
ト×2)
- ④ 実績
水240L、食糧210食分及びDPAD職員3名輸送

栃木市：L0中島准尉以下3名

栃木市

藤岡第2中学校

- ① 活動内容
藤岡第2中学校及び藤岡保険福祉センター
における給水支援
- ② 活動時間
1400~
- ③ 活動部隊の規模
第2中隊長・塚本3尉以下12名
小型×1、大型×3、水ト×3

- 今後の行動
- 1 佐野市、足利市及び栃木市における活動の実施
 - 2 栃木市及び那須烏山市における給水支援

被害状況について

令和元（2019）年10月13日（日）14時00分時点

総合政策部

1 内 容

出先機関の東京事務所・大阪分室ともに被害の報告なし

10月13日(日)14時00分時点

本庁舎及び地方合同庁舎の被害状況等について

令和元(2019)年10月13日

経営管理部

1 内 容

① 本庁舎及び地方合同庁舎の被害状況

② 県内私立小・中・高校等の被害状況

ア) 私立高等学校(合計 4件)

・床上浸水 1件、床下浸水 1件、その他 2件

イ) 私立専修学校等(合計 7件)

・床上浸水 3件、建物破損等 1件、その他 3件

2 現在の対応状況

① 本庁舎及び地方合同庁舎

本庁舎及び地方合同庁舎ともに大きな被害がないことを確認。

② 県内私立小・中・高校等

情報収集中。

3 今後の対応方針

引き続き、被害状況等の把握に努めていく。

R元（2019）年10月13日14時現在

災害対策本部会議における経営管理部長報告事項（人事課関係）

- 1 職員参集状況
非常配備体制継続中
- 2 職員被災状況
床上浸水 9
- 3 緊急対策要員（市町派遣職員）※危機管理課から報告予定
全市町に対し、緊急対策要員（各市町各2名、全50名）を派遣した。明日は、足利市、佐野市において活動予定。

（参考：特別警報発令市町）

宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、大田原市、矢板市、
那須塩原市、さくら市、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町

10月13日(日)14時00分時点

県民生活部所管県有施設等における被害状況等について

令和元(2019)年10月13日

県民生活部

1 内 容

- ① 県民生活部所管県有施設等における被害状況等
- ② 県民への情報提供及び県民からの照会・相談の対応
- ③ ボランティアに関する情報収集・連絡調整

2 現在の対応状況

① 県民生活部所管県有施設等における被害状況等

現在、部所管県有施設等において、今台風による被害等の報告は上がっていない。
また、臨時休館としていた美術館、博物館、とちぎボランティアNPOセンター「ぽぽら」については、午後から開館した。

② 県民への情報提供及び県民からの照会・相談の対応

ア 県ホームページトップページの赤枠「重要なお知らせ」において、今回の台風に関する注意喚起を開始した(10日19時掲載)

イ 同じくトップページの注目・新着情報欄へ、「台風により中止・延期となる県主催イベント一覧」の掲載を開始した(11日13時掲載、15時更新)

ウ 栃木県公式LINE、Twitterにおいて、台風に関する注意喚起を配信した(LINE:11日15時50分、Twitter:11日16時10分配信)。また、中止・延期イベント一覧を配信した(11日17時配信)

エ とちぎテレビ「イブニング6」内の「とちぎかわら版」後に、イベントの中止等について、県HPを確認するよう呼び掛けた(11日19時10分頃放送)

オ 県HPのトップページを災害関連情報に特化した軽量版に切り替えた(12日15時)が、なおアクセスが集中し、閲覧しにくい状況が見られた。

カ 広報課において、今災害に係る県民からの様々な照会・相談に対応する体制を整備した。

③ ボランティアに関する情報収集・連絡調整

「とちぎボランティアNPOセンター」や、県社会福祉協議会が本日設置した「県災害ボランティアセンター」を活用し、ボランティアに関する情報収集、提供を行うこととした。

3 今後の対応方針

- ① ② 適時適切に災害関連情報を収集し、様々な媒体を活用しながら、県民へ迅速に情報提供していく。また、県民からの照会や相談に対して、適切に対応していく。
- ③ 被害状況等を見極めながら、県社協等と連携した災害ボランティア派遣の連絡調整等について、対応していく。
今後、市町災害ボランティアセンターの設置状況を踏まえ、県HPにおいて各市町のボランティア募集状況を周知していくとともに、ボランティア希望者がスムーズに活動を開始できるよう相談対応していく。

台風19号に係る被災状況について

R元. 10. 13 (日) 14:00 現在 環境森林部

1 事前対応

- ・林道施設等の工事3発注事業者、日光自然博物館等県有施設、木材業等の関連

事業者への注意喚起及び緊急時における連絡体制の確認を実施

- ・日光自然博物館等の県有施設について、12日は原則として臨時休館
- ・多数の利用者が見込まれるなど安全対策が必要な県管理林道21路線及び八方ヶ原線道路を通行止め

2 被害発生状況

- ・順次調査している中で山腹崩壊3か所を確認
- ・県管理林道は通行止めを継続。林道奥鬼怒線で、倒木及び土砂流入を確認
- ・自然公園施設において倒木3件、浸水1件の被害を確認
- ・特用林産施設9施設で浸水等被害

3 今後の対応

- ・林地、治山施設、林道施設、自然公園施設、廃棄物処理施設等の被害状況確認を順次行う
- ・市町と連絡調整し、速やかに災害廃棄物の発生状況の調査を行う

保健医療調整本部の対応について

令和元（2019）年10月13日 15:00 現在

保健福祉部

1 保健医療調整本部の活動について

(1) 内容

- ・10月12日 19:50 保健医療調整本部設置、DMAT調整本部・DPAT調整本部設置
- ・本部構成各班及び健康福祉センター宛て、本部設置について周知
- ・統括DMAT（済生会加瀬医師）に出動要請
- ・統括災害医療コーディネーター（獨協医大小野医師）に出動要請

(2) 現在の対応状況

- ・県内病院の被害状況等を確認
- ・県内DMAT待機要請、DPAT先遣隊待機要請。
- ・県内DMAT出動要請（避難所のスクリーニング）

(3) 今後の対応方針

- ・支援等の必要な医療機関については、支援を実施するとともに、その他の医療機関についても引き続き状況を注視する。
- ・DMATを活用し避難所の医療ニーズを確認中。

2 医療機関の状況について

(1) 内容

県内各病院の被害状況等を確認

(2) 現在の対応状況

- ・地下、1階に浸水のあった病院：43病院
（宇都宮記念病院・中野病院・あしかがの森足利病院・佐野厚生総合病院）
→13日再確認の結果、佐野厚生総合病院は、浸水被害無し。
- ・1階に浸水及び停電となっている病院：1病院（大平下病院）

(3) 今後の対応方針

与43病院のうち、浸水のあった43病院は、現時点において大きな支援を必要とはしていない。ただし、浸水及び停電となっている1病院については、支援等が必要であるため、早急に支援等の内容を決定し、迅速に対応する。

浸水被害のあった3病院は、全て解消。

浸水及び停電となっている大平下病院には、自衛隊派遣要請を行い、DPATとともに支援物資の搬入及び状況確認にあたる。（9:30 消防学校発）

11:20 現在、現地でDMATと合流し、痰吸引が必要な患者や保護室対応の患者の

搬送について検討中。

3 人工透析の状況について

(1) 内容

- ・ 栃木県透析医会に、人工透析施設の被災状況の確認を依頼

(2) 現在の対応状況

- ・ 13日9:00現在 被災施設 2箇所

① 奥田クリニック（宇都宮市） 通院180名 入院9名

田川の溢水による貯水槽汚染（修繕未了）

② 那須南病院（那須烏山市） 通院14名 入院1名

浄水場の機能停止

- ・ 栃木県透析医会に、被災施設の透析患者の受入れ先の確保を依頼済

奥田クリニック→目黒クリニック（調整済）※修繕が間に合わない場合

那須南病院→池永腎内科クリニック（調整済）

(3) 今後の対応方針

- ・ 栃木県透析医会と情報共有を図り、適切に対応する。
- ・ 佐野市の透析患者2名について、土砂災害等で陸路での移動が困難であることから、航空移送を検討中。

4 人工呼吸器装着患者の状況について

(1) 内容

- ・ 健康福祉センター及び宇都宮市保健所に対し、停電が長時間になっている地域における在宅の人工呼吸器使用の難病患者又は小児慢性特定疾病患者の安全確認を指示

(2) 現在の対応状況

- ・ 健康福祉センター及び宇都宮市保健所において、電話確認
- ・ 停電地域内の患者の安全を確認済

5 社会福祉施設等の状況について

○児童関係施設

(1) 内容

ア ファミリーホーム 1か所（日光市） 建物一部破損

イ 母子生活支援施設 1か所（足利市） 一部停電

ウ 幼保連携型認定こども園 1か所（足利市） 床上浸水

(2) 現在の対応状況

- ア 破損部分を一時的に補修し、生活を継続中
- イ 敷地内別棟に避難し、生活を継続中 復旧済み
- ウ 清掃作業中

(3) 今後の対応方針

- ア 復旧作業中
- イ 復旧作業中
- ウ 給食施設の点検実施

○高齢者関係施設

(1) 内容

【避難3か所】

- ・特別養護老人ホーム 1か所（下野市）
- ・認知症高齢者グループホーム 2か所（さくら市・鹿沼市）

【床上浸水6か所】

- ・特別養護老人ホーム 4か所（宇都宮市・足利市2・鹿沼市）
- ・グループホーム 1か所（鹿沼市）
- ・ショートステイ 1か所（壬生町）

(2) 現在の対応状況

- ・上記の避難3か所 避難完了
- ・床上浸水6か所 垂直避難完了及び一時避難後、他施設への避難検討中
- ・特養、老健等の高齢者施設、各市町及び関係団体等から、被害の状況等に関し、情報収集を継続。

(3) 今後の対応方針

- 引き続き、市町や関係団体と連携しながら、被害の状況等について情報収集に努めるとともに、必要に応じて、被災時の応援等に関する基本協定に基づき、関係団体への協力要請を行っていく。

○障害者関係施設

(1) 内容

- 床上浸水 10件 障害者支援施設：2か所（足利市・佐野市）
共同生活援助：2か所（日光市・栃木市）
就労継続支援B型：1か所（栃木市）
生活介護：1か所（栃木市）
グループホーム：4か所（佐野市）

土砂崩れ：1か所（障害者支援施設：1か所（日光市）

※現在のところ、利用者被害は確認できていない。

(2) 現在の対応状況

事業所等に被害状況確認中

現時点で、人的被害報告なし

(3) 今後の対応方針

継続して、事業所等に被害状況を確認していく。

6 薬局等の状況について

(1) 内容

・赤十字血液センター・うつのみや大通り献血ルームの確認

・薬局等、毒劇物関係施設、医薬品等製造業者等の被災状況確認

・薬剤師チームの活動について

・医薬品等の供給体制の状況について

(2) 現在の対応状況

・赤十字血液センター 被害なし

・うつのみや大通り献血ルーム 浸水被害 10/13 献血中止、10/14 検討中

・薬剤師会に状況等確認中

・医薬品卸協会、医療機器販売業協会に状況等確認中

(3) 今後の対応方針

・薬剤師会と連携して状況の把握及び今後の活動方針の確認等を行う。

・医薬品卸協会、医療機器販売業協会と連携して状況の把握等を行う。

7 水道機能について

(1) 内容

・水道施設の被害状況の確認

(2) 現在の対応状況

・浄水場の機能停止・機能不全：13か所→12か所

栃木市菌部浄水場 永野川増水による洪水、停電による機能停止

芳賀中部上水道企業団体大峰配水池増圧中継ポンプ場（市貝・芳賀）停電

那須町大畑浄水場 増水・土砂崩れの恐れ

佐野市（氷室地区） 送水管の漏水

那須烏山市城東浄水場 浄水場水没

那須烏山市境東取水場 取水場水没

栃木市川連浄水場 浄水場水没→蔵井浄水場からの配水切替え・給水車

鹿沼市第五浄水場 黒川橋破損による漏水 断水20戸

日光市足尾北部浄水場 原水濁度が上昇し取水中止

断水 3 2 0 戸→日光市による応急給水対応

鹿沼市永野浄水場

断水 4 0 0 戸→鹿沼市による応急給水対応

矢板市寺山浄水場

減水 取水口の開閉により取水量 70%程度に回復

茂木町

水源 3 か所が洪水により機能停止

大田原市佐久山東部浄水場 水没→復旧

(3) 今後の対応方針

- ・引き続き状況を確認していく。

8 DWAT (災害福祉支援チーム) の派遣について

- ・避難者の福祉的支援を行うため、DWATの派遣について調整中
- ・避難所での対応について、DMAT から引き継ぎ支援予定

台風19号に係る産業労働観光部対応状況について

令和元（2019）年10月13日 14時現在

産業労働観光部

1 現在の主な対応状況

(1) 産業団地立地企業等の状況

- ・ 県内の主要産業団地の事務局等に確認したところ、足利市の毛野東部工業団地では、団地全体が冠水していて近寄れない状況との情報がある
- ・ 休日で操業していない企業が多いため、引き続き情報収集に努める

(2) 商工関係団体からの聞き取りの状況

- ・ 河川の氾濫等に伴う床上・床下浸水の被害を受けた企業がある
- ・ 通行止め等により確認が難しい状況である

(3) 観光関係施設等の状況

- ・ 浸水被害による臨時休業となっている施設がある
- ・ 塩原温泉において、一部旅館への温泉供給が停止

2 日産自動車(株)からの台風災害への支援申し出【災害対策本部へ情報提供済み】

- ・ 停電している避難所等へのEV車両による給電活動支援
（日産リーフ4台と分配器4基の貸出）
- ・ 輸送用として日産リーフを貸出し（台数は要相談）
- ・ 救援物資として備蓄品を提供（内容は要相談）

3 在県外国人に対する支援

- ・ 相談業務や災害関連情報の提供を行う「栃木県災害多言語支援センター」の設置
 - ・ 設置場所 とちぎ国際交流センター内
 - ・ 相談件数 3件（10/13 14時時点）※13日は臨時の相談対応

4 今後の対応

- ・ 関係団体等と連携し、引き続き被害状況等の把握に努めて行く。
- ・ 被害の状況を踏まえ、中小企業等への支援策について検討する。

台風19号に係る農政部の対応について

令和元（2019）年10月13日
農政部

1 農業関係被害状況の把握体制について

農業水利施設（ダム、ため池など）、農作物、農業用施設（個人施設、共同利用施設）、農地などについて、連休中の把握体制を整備

- ・報告は、12日から14日までの間、原則10時及び15時
- ・ただし、13日は7時を含めた3回

2 農業水利施設等の状況について

（1）内容

- ・農政部管理ダム（深山ダム、板室ダム）、ため池、排水機場、頭首工等について被害状況等を確認

（2）現在の状況

- ・深山ダムは、追加放流はなし
- ・板室ダムは、12日12:30から放流開始し、現在は通常運用（追加放流なし）
- ・県内11カ所の排水機場は、全て稼働中
- ・防災重点ため池で溢水、決壊（さくら市 各1カ所 人的被害はなし）

（3）今後の対応

- ・農地、農業水利施設（頭首工、ため池）について、被害調査を実施
- ・防災重点ため池（県内225カ所）のうち、大雨特別警報が発令された市町（14市町）にある159カ所については、緊急点検を実施

3 農作物等の状況について

（1）内容

- ・13日12時時点で農作物、農業用施設（パイプハウス、牛舎等）、共同利用施設（集出荷場、クーラーステーション等）の被害状況を確認

（2）現在の状況

○ 農作物等技術対策（農薬散布、肥培管理等）の発出

ア 水稲

- ・概況：圃場の冠水、一部で土砂の流入
- ・主な地域：各地域

イ いちご、にら、アスパラガス、しゅんぎく等

- ・概況：圃場や栽培施設内への水の流入による冠水
河川の氾濫等による土砂の流入、施設の全壊・一部損壊
強風等によるビニールの一部損壊 など
- ・主な地域：各地域

ウ 果樹

- ・概況：一部に圃場冠水の報告はあるが、今のところ強風による落下の目立った報告はない

エ 畜産等

- ・概況：牛舎の水没（一部の乳牛が河川へ流出）、損壊、土砂流入
- ・主な地域：芳賀地域
- ・その他：(株)栃木県畜産公社が浸水により、豚及び牛のと畜の受入れ休止中

(3) 今後の対応

引き続き農作物、農業用施設、共同利用施設、農地の被害状況について、報収集を実施

- 農漁業災害被害状況の概況の取りまとめ 10月15日
- 農漁業災害被害状況の確定 10月23日（発生から10日以内）
- 災害復旧・復興に係る支援例

- ・栃木県農漁業災害対策特別措置条例に基づく支援
病害虫防除用農薬等の購入補助
災害経営資金等利子補給
- ・栽培施設復旧に係る国庫補助事業の導入支援
など

4 災害発生時の主要食糧供給について

- ・農業団体に体制の確認、現在の状況等を報告
- ・今後要請のあった場合に向けて待機を要請

5 県有施設の被害状況について

(1) 対象施設

那須農業振興事務所、農業試験場、農業大学校、各家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター、アグリプラザ、なかがわ水遊園、花センター

(2) 状況（被害のあった施設の状況のみ記載）

- ・農業大学校でガラス温室が破損（ガラス3枚）
- ・花センターで花壇が流出（立ち入り禁止区域として設定）、本日から営業
- ・なかがわ水遊園は、午後から開園に向けて点検中

国体等の競技会場施設の被災状況について

令和元（2019）年10月13日 14時現在

国体・障害者スポーツ大会局

1 内 容

国体等の競技会場施設等の被災状況について情報収集を行っている。

2 現在の対応状況

庁内関係課及び各市町から情報収集

○県の競技会場施設について、被害なし

○各市町の競技会場施設について

・日光市細尾ドームリンク

土砂を含んだ泥水が駐車場及び機械室に流れ込んだため、本日のオープンを、当分の間延期する。

・矢板運動公園野球場

野球場北西斜面の崩壊により、本球場内へ土砂が侵入し、外野フェンスの一部に被害があり、使用できない状態。

・TKCいちごアリーナ（鹿沼総合体育館）

メインアリーナ北側の非常口から浸水あり。競技面一部浸水。

※ 12時現在、浸水した水は拭き取りし使用できる状態

3 今後の対応方針

引き続き、各市町から競技会場施設の被災状況について情報収集を行う。

指定金融機関及び財務会計システムの被害状況について

令和元(2019)年10月13日 14時00分

会計局

1 内容

指定金融機関である足利銀行及び財務会計システムの被災状況を確認するとともに、災害対応に必要とする物資等の調達等が円滑に行えるよう措置をとる。

2 現在の対応状況

① 指定金融機関（足利銀行）等の被害状況確認

○足利銀行店舗：4カ所で床上浸水、ATMを休止

※宇都宮中央支店、栃木西支店、片柳出張所(栃木市)、葛生支店(佐野市)

○ショッピングセンター内ATM：4カ所休止、うち1カ所復旧（足利銀行）

○栃木銀行店舗：1カ所（栃木西支店）床上浸水、ATMを休止

② 物品の調達等

○本台風の災害対応に関連し購入する物品については、会計管理課を経ず本庁各課室において緊急随契できる旨の通知を发出済み(10/11)。

③ 財務会計システムの被害状況確認

○現在のところシステムに支障は生じていない。

3 今後の対応方針

① 指定金融機関（足利銀行）等の被害状況確認

○引き続き、足利銀行の他、県内の主要な金融機関の被災状況について情報収集を行う。

② 財務会計事務の迅速な執行

○災害対応業務等に支障が出ないように、迅速かつ円滑な執行に努める。

(迅速な支払審査、必要により緊急払いや資金前渡)

企業局施設の台風19号被害状況について

令和元(2019)年10月13日14時00分現在
企業局

1 内容

○電気事業

- ・発電施設に異常なし
- ・河川水位上昇及び濁水により運転を停止している発電所7箇所、運転中3箇所

○水道・工業用水道事業

- ・水道施設に異常なし
- ・北那須水道は濁水により取水停止したが浄水作業再開

○用地造成事業

- ・法面のある矢板南産業団地について、点検した結果、異常なし
- ・みぶ羽生田産業団地第2調整池が溢水し隣接する町道及び農業用水路の一部を損傷

○施設管理事業

- ・県民ゴルフ場は、倒木3本、用水路等からの流入によりゴルフコースが一部浸水

2 現在の対応状況

○電気事業

- ・運転を停止している川治第一発電所ほか7箇所の発電所は、上流ダムの放流量、河川流量等の情報収集

○水道事業、工業用水道事業

- ・河川の水質状況を監視しながら浄水作業及び給水を継続
- ・応急給水等の災害応援要請に備え待機中
- ・那須塩原市の浄水場が取水停止のため、北那須水道が供給水量を増量して対応中

○用地造成事業

- ・みぶ羽生田産業団地については、担当職員が役場職員と現地に対応調整中

○施設管理事業

- ・ゴルフ場は、本日も昨日に続きクローズとし予約客に連絡済

3 今後の対応方針

○電気事業

- ・ダム放流量や河川流量が減少し取水可能となった後設備点検し、発電所を運転再開

○水道事業

- ・応急給水先が決定次第、給水活動実施

○用地造成事業

- ・町及び水路管理者と応急復旧工事の実施について調整

○施設管理事業

- ・ゴルフ場指定管理者と連携し、水が引いた後現地調査を行い、復旧対応を実施

学校及びその他の教育施設の被害状況等について

令和元(2019)年10月13日14:00現在

教育委員会事務局

1 学校等の被害状況

- ① 児童生徒及の人的被害について、把握しているものはない。
- ② 学校及びその他の教育施設の被害については次のとおり。

ア) 高等学校、特別支援学校

鹿沼南高校 : 農場の土壌が私有地(畑)へ流出

栃木工業高校 : 管理棟・教室棟1F浸水(水位170cm程度)工場、キュービクル浸水

栃木商業高校 : 1F床上浸水

学悠館高校(定時) : 1F床上浸水 正門に浮遊物散乱

大田原高校 : 第1体育館床下浸水

栃木特別支援学校 : 正門、フェンス(北・東・西)破損

・肢体不自由教育棟、管理棟、高等部棟、

しらさぎ寮の1F、寄宿舍食堂前、厨房が床上浸水

イ) 小中学校

・建物への浸水 15件

(鹿沼市)清洲第一小、粕尾小、北犬飼中、(小山市)中小、(栃木市)中央小、第五小、西中、(下野市)石橋中、(那須烏山市)烏山小、(佐野市)旗川小、吾妻小、葛生小、西中、氷室小、(足利市)坂西北小

・敷地への土砂流入、冠水等 8件

(宇都宮市)東小、(鹿沼市)みなみ小、永野小、南摩中、南押原中、

(小山市)乙女小、小山中、(栃木市)第三小

・その他(ガラス破損) 1件

(益子町)益子中

ウ) その他の教育施設

- ・ 県立図書館 1階部分に一部浸水（収蔵資料には影響なし）

エ) その他

- ・ 日光杉並木 日光市小倉町歩道橋付近及び日光市七本桜の2箇所で倒木（各1本）が発生。いずれも13日8:40撤去完了

2 休校等の状況

- ・ 県立宇都宮高校及び県立学悠館高校の通信制課程における日曜日のスクーリングを休校
- ・ 県立小山高校の修学旅行について、12日帰校予定のところ1日遅らせ13日に帰校予定

3 今後の対応方針

- ・ 各県立学校及び市町教育委員会あて、通学路の安全点検を促す文書を発出予定。
- ・ 引き続き学校等の施設・設備の被害状況の把握に努め、状況に応じ必要な対応を早期に検討していく。